

Week of June 16 - The Trial

Small Group Lesson 7

知り合う

あなたは今までに、自分がしていないことをして罰を受けたことはありますか？

聖句 – マタイによる福音書 26:57-68（聖書協会共同訳）

57 人々はイエスを捕らえ、大祭司カイアファのところへ連れて行った。そこには、律法学者たちや長老たちが集まっていた。58 ペトロは遠くからイエスの後に付いて、大祭司の中庭まで行き、成り行きを見届けようと、中に入って、下役たちと一緒に座っていた。59 さて、祭司長たちと最高法院の全員は、死刑にしようとしてイエスに対する偽証を求めた。60 偽証者が何人も現れたが、証拠は得られなかった。最後に二人の者が来て、61「この男は、『神の神殿を打ち倒し、三日あれば建てることができる』と言いました」と告げた。62 そこで、大祭司は立ち上がり、イエスに言った。「何も答えないのか。この者たちがお前に不利な証言をしているが、どうなのか。」63 イエスは黙っておられた。大祭司は言った。「生ける神に誓って我々に答えよ。お前は神の子、メシアなのか。」64 イエスは言われた。「それはあなたの言ったことだ。だが、私は言っておく。／あなたがたは間もなく／人の子が力ある方の右に座り／天の雲に乗って来るのを見る。」65 そこで、大祭司は衣を引き裂いて言った。「神を冒瀆した。これでもまだ証人が必要だろうか。諸君は今、冒瀆の言葉を聞いた。66 どう思うか。」人々は、「死刑にすべきだ」と答えた。67 そして、イエスの顔に唾を吐きかけ、こぶしで殴り、ある者は平手で打って、68「メシア、お前を殴ったのは誰か、言い当ててみろ」と言った。 （聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018）

学び

1. a～cの質問に答える際、政治的、法律的、社会的、宗教的、精神的、その他、あなたの心に浮かぶあらゆる観点を考慮しましょう。

   a. なぜユダヤ教の指導者たちはイエス様を死刑にしようとしたのですか？
   b. 誰が、何が、イエス様を殺すことを妨げていたのですか？
   c. マタイ26:57-68に記されている「試練」によって何が達成されたのですか？

2. ペテロが「裁判」を見ていたとき（26:58）、どのような結末があり得るかを期待して見ていたと思いますか？

3. ユダヤ人の指導者たちは、最終的にイエス様をどんな罪で告発したのでしょうか？(26:65a)

4. **ディスカッション:** イエス様は、神を冒涜したわけではありません。 自分を弁護し、死刑という不名誉な結末を免れることもできたはずです。しかし、57-68節に記されている "裁判 "では、彼の応答は告発者たちを激怒させ、彼の死を早めるように意図されているようにも見えます。それは、なぜでしょうか？ イエス様は、何をしたのでしょうか？

5. **実践:** クリスチャンとして、イエス様に倣い、冤罪や苦しみや死を耐え忍び、神の御心が成就するように召されていることを、どのように知ることができますか？

賛美礼拝

❖ 神はすべての命の源であり、人生におけるあらゆる祝福の源であり、来るべき完全な永遠の命の源なのですから、そのような神を賛美しましょう。

❖ 御子イエスを、神に感謝しましょう。 私たちが神と御子を今よりも、よりよく知り、より愛し、御名によって他の人々に、より愛情を注ぐことができるように助けを祈り求めましょう。

❖ 聖霊がいつもそばにいて、私たちにすべてのことを教え、導き、助けてくださるように、また、聖霊が私たちのうちにいて、絶えず聖別し、永遠の命を受けるために備えてくださるよう祈りましょう。

❖ 御霊の働きに合わせて、互いのために祈りましょう。